

ハンググライディングフライトコンテスト規則

1. 【対象者】

1. 有効な JHF フライヤー登録証を所有するフライヤーを対象とする。

2. 【登録料】

1. 登録料は無料とする。

3. 【ハンググライディングフライトコンテスト年度】

1. 年度は毎年1月1日に始まり、12月31日に終了する。

4. 【対象】

1. 年度におけるフライト1本によりランキングをつける。
2. 同一のフライヤーが複数のフライトを申請することも可能である。その場合は、より成績の良いフライトが採用される。
3. 日本国内でのフライトに限る。
4. 当該フライトに関するフライトエリアのルールを順守したフライトに限る。

5. 【表彰】

1. 翌年のハンググライディングシリーズ大会で表彰式を行ない1位から3位までのフライヤーに表彰状・メダルを授与する。
2. クラス1とクラス5はクラスを分けて表彰する。

6. 【部門】

1. 以下の4部門に対して表彰を行う。
2. 各部門のルールについては、FAIのSection7 (http://www.fai.org/downloads/civil/SC_7D) に則るものとする。

- ・ストレートディスタンス
- ・アウトアンドリターン
- ・トライアングル
- ・デュレーション

7. 【申請】

1. フライト後2カ月以内かつ年度終了1週間以内に、本人がJHF・HG競技委員会ホームページから申請を行う。

8. 【申請に必要な書類】

1. フライトのGPSログ

9. 【距離の測定】

1. クロスカントリーフライトの距離判定はフライトソフトウェア (GpsDump) により行う。
 - ・ストレートディスタンス : Greatest dist. between any two points

- ・アウトアンドリターン : Greatest out-and-return
- ・トライアングル : Greatest FAI triangle

10. 【高度の測定】

1. 飛行禁止空域の高度判定では、QNH 高度と GPS 高度のいずれかが違反を犯していなければ記録の対象とみなす。

2. QNH 高度の高度補正については、テイクオフの海拔高度との高度差に応じて補正を行う。

11. 【ストレートディスタンス部門】

11.1. 【有効距離】

1. ログ軌跡内で取りうる 2 点間の最大距離を有効距離とする。距離は km で算出し、小数点以下第 2 位を四捨五入し、小数点以下第 1 位までとする。

11.2. 【要件】

1. L/D50 以上で 50km 以上のフライトとする。

12. 【アウトアンドリターン部門】

12.1. 【有効距離】

1. スタートポイントとフィニッシュポイントを包含する 400m シリンダーの中心点から折り返し地点までの距離の 2 倍を有効距離とする。つまり、スタートポイント/フィニッシュポイントはレグの一端でなければならない。距離は km で算出し、小数点以下第 2 位を四捨五入し、小数点以下第 1 位までとする。

12.2. 【要件】

1. フライトがクローズされていること。

- ・ 400m シリンダーの Observation Zone が適用されている
- ・ スタートポイントとフィニッシュポイントが同一の 400m シリンダーに包含されている

ただし、テイクオフとスタートポイントは同じである必要ない（ランディングとフィニッシュポイントも同様）。また、フィニッシュポイントの高度条件はない。

13. 【トライアングル部門】

13.1. 【有効距離】

1. 3 つのターンポイントから形成される最も大きな三角形の辺の和を有効距離とする。スタートポイント/フィニッシュポイントは三角形の頂点である必要はない。距離は km で算出し、小数点以下第 2 位を四捨五入し、小数点以下第 1 位までとする。

13.2. 【要件】

1. トライアングルの 1 辺が総飛行距離の 28% 以下でないこと。

2. フライトがクローズされていること。

- ・ 400m シリンダーの Observation Zone が適用されている
- ・ スタートポイントとフィニッシュポイントが同一の 400m シリンダーに包含されている
- ・ フィニッシュポイントの高度条件を満たしていること

A) 総距離が 125km 以内の場合

スタートポイントとフィニッシュポイントの高度差が総飛行距離の2%以内でなければならない

B)総距離が125km以上の場合

高度条件は適用されない

ただし、テイクオフとスタートポイントは同じである必要はない（ランディングとフィニッシュポイントも同様）。

14. 【デュレーション部門】

14.1. 【有効時間】

1. テイクオフからランディングまでの時間を有効時間とする。
2. 有効時間は秒単位で計測する。

14.2. 【要件】

1. 日の出前、および、日の入り後にフライトした場合は失格となる。

14.3. 【時間の計測】

1. テイクオフとランディングの時間計測はフライトソフトウェア（SeeYou）により行う。
 - ・テイクオフ: Statistics -> Flight -> General Information -> Takeoff
 - ・ランディング: Statistics -> Flight -> General Information -> Landing